



Race Report

**2018 AUTOBACS SUPER GT Round 8
MOTEGI GT 250km RACE GRAND FINAL**

2018.11.10 Sat~11.11 Sun

HOSHINO RACING

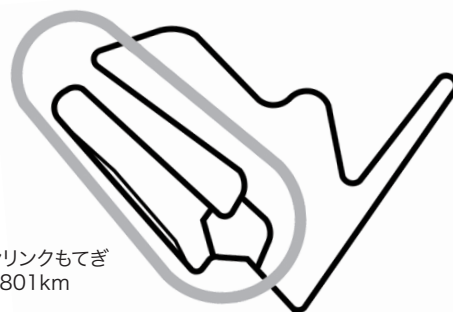
激しく攻め続け、闘志を見せた最終戦

No.12 カルソニック IMPUL GT-R

佐々木 大樹 / ヤン・マーデンプロー

SUPER GT最終戦、「MOTEGI GT 250km RACE GRAND FINAL」が、栃木県のツインリンクもてぎで開催されました。予選、決勝ともに心地よく暖かい好天に恵まれ、サーキットには大勢のファンで暑いほどです。熱気あふれる雰囲気の中、2018年シーズンがフィナーレを迎えました。

NO WEIGHT HANDICAP



ツインリンクもてぎ
1周4.801km

11/10(土) 公式予選

天候：晴れ コース：ドライ

気温／路面温度／湿度：Q1 開始 22℃／ 26℃／ 46%

観客動員数：21,000人

前日の雨はすっかりと上がったもののコース上は乾いておらず、午前9時から始まった公式練習も序盤はウェットコンディション。晴天の下、路面が乾くのを待ちながらドライコンディションでのセットアップを進めていきます。午後になるとサーキット上空に雲が広がることもありましたが、路面はすっかり乾き、ドライで公式予選を迎えました。最終戦は開幕戦以来となる全車ウェイトハンデ無し。ノックアウト方式で参加15台が8台に絞り込まれるGT500クラスの予選Q1は、予定通り14時30分にセッションがスタートしました。いつも通り、15分間のセッションが始まっても各車ピットに入ったまま。静かなサーキットに張りつめた緊張が高まります。

残り8分30秒を切った時点で、カルソニック IMPUL GT-Rの佐々木大樹がNo.23 MOTUL AUTECH GT-R(松田次生選手)と同時にコースに入り、先陣を切りました。少し時を開けてライバル達も続々とコースイン。佐々木はじっくりとタイヤを温めながらマシンの調子確かめます。

残り2分40秒。佐々木がアタックに入りましたが、1'38.374という不本意なタイム。実はコースインしてすぐにスタビライザーが破損しており、トラブルを抱えた状態でのアタックでした。そのままアタックを続けて1'37.668にまでタイムを縮めますが、手負いではライバル勢に及ばず。Q2に進出することはできず、決勝レースは14番手からのスタートとなりました。予選終了後、チームはマシンを万全な状態に整備し、決勝レースでの巻き返しを狙います。



11/11(日)決勝

天候：晴れ コース：ドライ

気温／路面温度／湿度：20℃／29℃／34%

決勝レース距離 4.801km×53Laps=254.453km

観客動員数：37,000人



決勝日は抜けるような青空が広がる快晴。そのおかげもあって3万7000人もの大観衆がサーキットを訪れ、サーキットは熱気であふれます。毎回お客さんを楽しませるドライバーのトークショーやメーカーのブースに加え、決勝レース直前には航空自衛隊のF-2戦闘機2機がサーキットに現れ轟音を響かせて演技飛行。会場をさらにヒートアップさせました。

13時30分。スケジュール通り白バイとパトカーの先導によるパレードラップからスタート進行が始まります。栃木県には日産とホンダの工場があり、特に日産栃木工場では匠たちによってR35GT-Rが製造されています。その縁で栃木県警に配備されているR35GT-RとNSX(NA1)のパトカーによる先導という粋な演出から、ペースカー先導によるフォーメーションラップへ。カルソニック IMPUL GT-Rのスタートドライバー、ヤン・マーデンプローは神経を研ぎ澄まし、スタートでのジャンプアップを狙って集中力を高めます。13時37分37秒、シグナルがレッドからグリーンへ。決勝レース、スタート！

マーデンプローはいいスタートを決め、3コーナーでNo.16 MOTUL MUGEN NSX-GT(武藤英紀選手)をパス。コントロールラインに戻ってくるまでにNo.24 フォーラムエンジニアリング ADVAN GT-R(高星明誠選手)も抜いて、12位にポジションを上げました。2周目を終えたNo.17 KEIHIN NSX-GT(小暮卓史選手)がピットに入ったことで11位に上がりますが、5周目にNo.36 au TOM'S LC500(中嶋一貴選手)にかかわされ、再び12位に下がります。

マーデンプローはプッシュを続け、12周目には前を走るNo.39 DENSO KOBELCO SARD LC500(ヘイキ・コバライネン選手)に追いつきます。マーデンプローは彼を激しく追い立てますが、オーバーテイクには至らず。バトルの決着はつかぬまま、マーデンプローは19周を終えてピットイン、タイヤを交換して佐々木大樹へドライバー交代します。

カルソニック IMPUL GT-Rのステアリングを譲り受けた佐々木もすぐさま猛プッシュを開始。29周を終えた時点で10位にまで浮上します。もちろんそれでも手綱をゆるめず、同じ周回でピットインしたNo.23 MOTUL AUTTECH GT-R(松田次生選手)をじわじわと追い詰め、レース終盤の45周目終了時には0.525秒差にまで迫りました。6番手争いをする集団の最後尾まで追い上げることに成功し、虎視眈々とチャンスを伺います。

そして48周目、No.36 au TOM'S LC500(関口雄飛選手)がNo.64 Epson Modulo NSX-GT(松浦孝亮選手)に接触し、No.64 NSX-GTがスピン。その後も続いた攻防で、佐々木はついにNo.23 GT-Rを抜き、8位となります。50周目、一瞬の隙をNo.23 GT-Rに突かれて抜き返されますが、No.36 LC500が接触によるドライブスルーペナルティを受けたことで順位は変わらず。残り3周となった51周目にも猛チャージをかけ、No.23 GT-Rとその直前を走るNo.6 WAKO'S 4CR LC500(大嶋和也選手)も同時に料理しようと狙いました。しかし、それまでの激しく攻め立てた熱い走りによって、想定よりも燃料を多く消費していたのです。52周目は何とか持ったのですが、ファイナルラップの53周目には燃料不足の症状が顕著にあらわれ、スピードを落とさざるを得ませんでした。何とか11位でチェッカーは受けたあと、4コーナー先で完全にストップしてしまいます。あと500ccの燃料が足りませんでした。

予選、決勝ともにトラブルに見舞われ、不甲斐ない結果で最終戦を終えることになり、いつも応援して下さるファンの方々やスポンサーの皆様には申し訳なく思っております。ただ、チームスタッフと2人のドライバーとともに闘志を失わず攻め続けました。このことは誇らしく思っております。

カルソニック IMPUL GT-Rは最終的にチームランキング10位、ドライバーランキング12位で今シーズンを終えます。皆様からの暖かい応援がチームの活力となりました。ありがとうございます。来シーズンも闘争心を失わず、これまで以上の努力を重ねる所存です。変わらぬご声援をいただけますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

TEAM IMPUL NEXT EVENT Information

●NISMO FESTIVAL at FUJI SPEEDWAY 2018

2018 12/2(日) 富士スピードウェイ

www.impul.co.jp



@IMPUL_official



IMPULofficial





2018 年 協賛会社様

NISSAN

nismo



BRIDGESTONE

Mobil 1



日産大阪



JVCKENWOOD



Ki i V A
ENERGY DRINK

JUNACK

SUGIZAKI
transport

J IMPUL

ご支援 誠にありがとうございます。敬称略・順不同

ドライバーからのコメント



佐々木 大樹
Daiki Sasaki

スーパーGT最終戦も終わり、1年間応援ありがとうございました!!
1年を通じて、優勝できるチャンスもあったものの、勝ち切ることはできませんでした。確かにチームと進化できたと思います。
来年はこの悔しさをバネに、開幕からガンガンいきます!!



ヤン・マーデンボロー
Jann Mardenborough

2年間、チーム・インパルで戦い、とても素晴らしい経験を積むことができました。
良い時も悪い時もありましたが、精一杯頑張りました。
来シーズンはもっと結果を出せるよう頑張ります。
応援ありがとうございました。



11/10(土)公式予選

天候：晴れ コース：ドライ

気温／路面温度／湿度：Q1 開始 22℃／ 26℃／ 46%

観客動員数：21,000 人



■ Qualifying

2018.11.10

Po	No	Machine	Driver	Q1	Q2	Tire
1	8	ARTA NSX-GT Honda NSX-GT / HR-417E	野尻 智紀 伊沢 拓也	1'36.610	1'35.550 R	BS
2	100	RAYBRIG NSX-GT Honda NSX-GT / HR-417E	山本 尚貴 ジェンソン・バトン	1'36.344	1'35.739 R	BS
3	64	Epson Modulo NSX-GT Honda NSX-GT / HR-417E	ベルトラン・バゲット 松浦 孝亮	1'36.377	1'36.062 R	DL
4	38	ZENT CERUMO LC500 LEXUS LC500 / RI4AG	立川 祐路 石浦 宏明	1'36.672	1'36.106 R	BS
5	17	KEIHIN NSX-GT Honda NSX-GT / HR-417E	塚越 広大 小暮 卓史	1'36.716	1'36.153 R	BS
6	1	KeePer TOM'S LC500 LEXUS LC500 / RI4AG	平川 亮 ニック・キャッシュディ	1'36.800	1'36.234 R	BS
7	19	WedsSport ADVAN LC500 LEXUS LC500 / RI4AG	国本 雄資 山下 健太	1'36.797	1'37.099	YH
8	3	CRAFTSPORTS MOTUL GT-R NISSAN GT-R NISMO GT500 / NR20A	本山 哲 千代 勝正	1'36.913	1'37.154	MI
9	23	MOTUL AUTECH GT-R NISSAN GT-R NISMO GT500 / NR20A	松田 次生 ロニー・クインタレッリ	1'37.086		MI
10	6	WAKO'S 4CR LC500 LEXUS LC500 / RI4AG	大嶋 和也 F.ローゼンクヴィスト	1'37.130		BS
11	24	フォーラムエンジニアリング ADVAN GT-R NISSAN GT-R NISMO GT500 / NR20A	J.P.デ・オリベイラ 高星 明誠	1'37.185		YH
12	39	DENSO KOBELCO SARD LC500 LEXUS LC500 / RI4AG	ヘイキ・コバライネン 小林 可夢偉	1'37.616		BS
13	16	MOTUL MUGEN NSX-GT Honda NSX-GT / HR-417E	武藤 英紀 中嶋 大祐	1'37.618		YH
14	12	カルソニック IMPUL GT-R NISSAN GT-R NISMO GT500 / NR20A	佐々木 大樹 ヤン・マーデンボロー	1'37.668		BS
15	36	au TOM'S LC500 LEXUS LC500 / RI4AG	中嶋 一貴 関口 雄飛	1'38.279		BS

・タイヤ=BS：ブリヂストン／DL：ダンロップ／MI：ミシュラン／YH：ヨコハマ

・WH=ウェイトハンディキャップ(kg)



11/11(日)決勝レース

天候：晴れ コース：ドライ

気温／路面温度／湿度：20℃／29℃／34%

決勝レース距離 4.801km×53Laps=254.453km

観客動員数：37,000人



■ Race (65Laps)							2018.11.11	
Po	No	Machine	Driver	Laps	Best Lap	Diff.(km/h)	Tire	WH
1	8	ARTA NSX-GT Honda NSX-GT / HR-417E	野尻 智紀 伊沢 拓也	53	1'38.512	1:31'09.252	BS	
2	38	ZENT CERUMO LC500 LEXUS LC500 / RI4AG	立川 祐路 石浦 宏明	53	1'39.321	1.806	BS	
3	100	RAYBRIG NSX-GT Honda NSX-GT / HR-417E	山本 尚貴 ジェンソン・バトン	53	1'38.776	8.096	BS	
4	1	KeePer TOM'S LC500 LEXUS LC500 / RI4AG	平川 亮 ニック・キャンディ	53	1'39.447	9.672	BS	
5	19	WedsSport ADVAN LC500 LEXUS LC500 / RI4AG	国本 雄資 山下 健太	53	1'39.577	23.171	YH	
6	6	WAKO'S 4CR LC500 LEXUS LC500 / RI4AG	大嶋 和也 F.ローゼンクヴィスト	53	1'39.406	35.697	BS	
7	23	MOTUL AUTECH GT-R NISSAN GT-R NISMO GT500 / NR20A	松田 次生 ロニー・クインタレリ	53	1'40.085	36.167	MI	
8	39	DENSO KOBELCO SARD LC500 LEXUS LC500 / RI4AG	ヘイキ・コバライネン 小林 可夢偉	53	1'39.994	40.731	BS	
9	3	CRAFTSPORTS MOTUL GT-R NISSAN GT-R NISMO GT500 / NR20A	本山 哲 千代 勝正	53	1'40.035	40.803	MI	
10	24	フォーラムエンジニアリング ADVAN GT-R NISSAN GT-R NISMO GT500 / NR20A	J.P.デ・オリベイラ 高星 明誠	53	1'40.168	44.458	YH	
11	12	カルソニック IMPUL GT-R NISSAN GT-R NISMO GT500 / NR20A	佐々木 大樹 ヤン・マーデンボロー	53	1'39.800	45.226	BS	
12	64	Epson Modulo NSX-GT Honda NSX-GT / HR-417E	ベルトラン・パゲット 松浦 孝亮	53	1'38.748	47.861	DL	
13	36	au TOM'S LC500 LEXUS LC500 / RI4AG	中嶋 一貴 関口 雄飛	53	1'40.023	1'00.811	BS	
14	16	MOTUL MUGEN NSX-GT Honda NSX-GT / HR-417E	武藤 英紀 中嶋 大祐	53	1'40.597	1'07.524	YH	
15	17	KEIHIN NSX-GT Honda NSX-GT / HR-417E	塚越 広大 小暮 卓史	53	1'39.588	1'29.483	BS	

・タイヤ=BS：ブリヂストン／DL：ダンロップ／MI：ミシュラン／YH：ヨコハマ

・WH=ウェイトハンディキャップ(kg)



RANKING

■ Driver ranking

Po	No	Driver	Rd1	Rd2	Rd3	Rd4	Rd5	Rd6	Rd7	Rd8	Total	Behind	WH
1	100	山本 尚貴 ジェンソン・バトン	15	2	15		8	21	6	11	78	-	
2	1	平川 亮 ニック・キャシディ	11	4	11	3	18		20	8	75	-3	
3	8	野尻 智紀 伊沢 拓也		3	21		10	15	1	21	71	-7	
4	38	立川 祐路 石浦 宏明	3	12	3	8	4	6	8	15	59	-19	
5	36	関口 雄飛		8	6	1	25		15		55	-23	
6	36	中嶋 一貴			6	1	25		15		47	-31	
7	17	塚越 広大 小暮 卓史	21			4	13	2	5		45	-33	
8	23	松田 次生 ロニー・クインタレッリ	6	20	5		4	4		4	43	-35	
9	39	ヘイキ・コバライネン		15		20		1	3	3	42	-36	
10	6	大嶋 和也 フェリックス・ローゼンクヴィスト	8	6		15	5		2	5	41	-37	
11	19	国本 雄資 山下 健太	2			11	2		11	6	32	-46	
12	12	佐々木 大樹 ヤン・マーデンボロー		5	8	5		11			29	-49	
13	39	小林 可夢偉				20		1	3	3	27	-51	
14	24	ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ 高星 明誠	5		2		6	5	4	1	23	-55	
15	16	武藤 英紀 中嶋 大祐	1			7		8			16	-62	
16	39	坪井 翔		15							15	-63	
17	3	本山 哲 千代 勝正	4	1	4			3		2	14	-64	
18	36	ジェームス・ロシター		8							8	-70	
19	64	ベルトラン・バゲット 松浦 孝亮			1	2			1		4	-74	

■ Team ranking

Po	No	Team	Rd1	Rd2	Rd3	Rd4	Rd5	Rd6	Rd7	Rd8	Total	Behind	WH
1	100	TEAM KUNIMITSU	18	5	18	2	11	23	9	14	100	-	
2	1	LEXUS TEAM KeePer TOM'S	14	7	14	6	21	1	23	11	97	-3	
3	8	AUTOBACS RACING TEAM AGURI	3	6	23		13	18	3	23	89	-11	
4	38	LEXUS TEAM ZENT CERUMO	6	14	6	11	7	9	11	18	82	-18	
5	36	LEXUS TEAM au TOM'S	3	11	9	3	28	3	18	3	78	-22	
6	17	KEIHIN REAL RACING	23	1	3	7	16	5	8	3	66	-34	
7	6	LEXUS TEAM LEMANS WAKO'S	11	9	3	18	8	3	5	8	65	-35	
8	23	NISMO	9	23	8	2	6	7	2	7	64	-36	
9	39	LEXUS TEAM SARD	3	18		23	2	4	6	6	62	-38	
10	12	TEAM IMPUL	3	8	11	8	1	14	3	3	51	-49	
11	19	LEXUS TEAM WedsSport BANDO	5	1	3	14	4		14	9	50	-50	
12	24	KONDO RACING	8	1	5		9	8	7	4	42	-58	
13	3	NDDP RACING with B-MAX	7	3	7	2	1	6	3	5	34	-66	
14	16	TEAM MUGEN	4	1		9	1	11	2	3	31	-69	
15	64	Epson Nakajima Racing	2		4	5	1	1	4	3	20	-80	

